

第1章 事業計画

1.1 計画概要・目的

一関地区広域行政組合（以下「組合」という。）では、平成 10 年 3 月に竣工した舞川清掃センター及び昭和 58 年 3 月に竣工した東山清掃センターにおいて焼却残渣などの最終処分を行っている。いずれの最終処分場も埋立容量が少なくなっており、新たな施設の整備が必要になっている。

このような状況から、組合では既存の最終処分場に代わる新たな一般廃棄物最終処分場を整備することとした。

1.2 事業者の名称及び所在地

事業者の名称：一関地区広域行政組合

主たる事務所の所在地：岩手県一関市竹山町 7 番 2 号

1.3 施設の名称及び設置場所

施設名：（仮称）新一般廃棄物最終処分場（以下「新最終処分場」という。）

施設住所：岩手県一関市千厩町千厩字北ノ沢地内

敷地面積：約 13ha

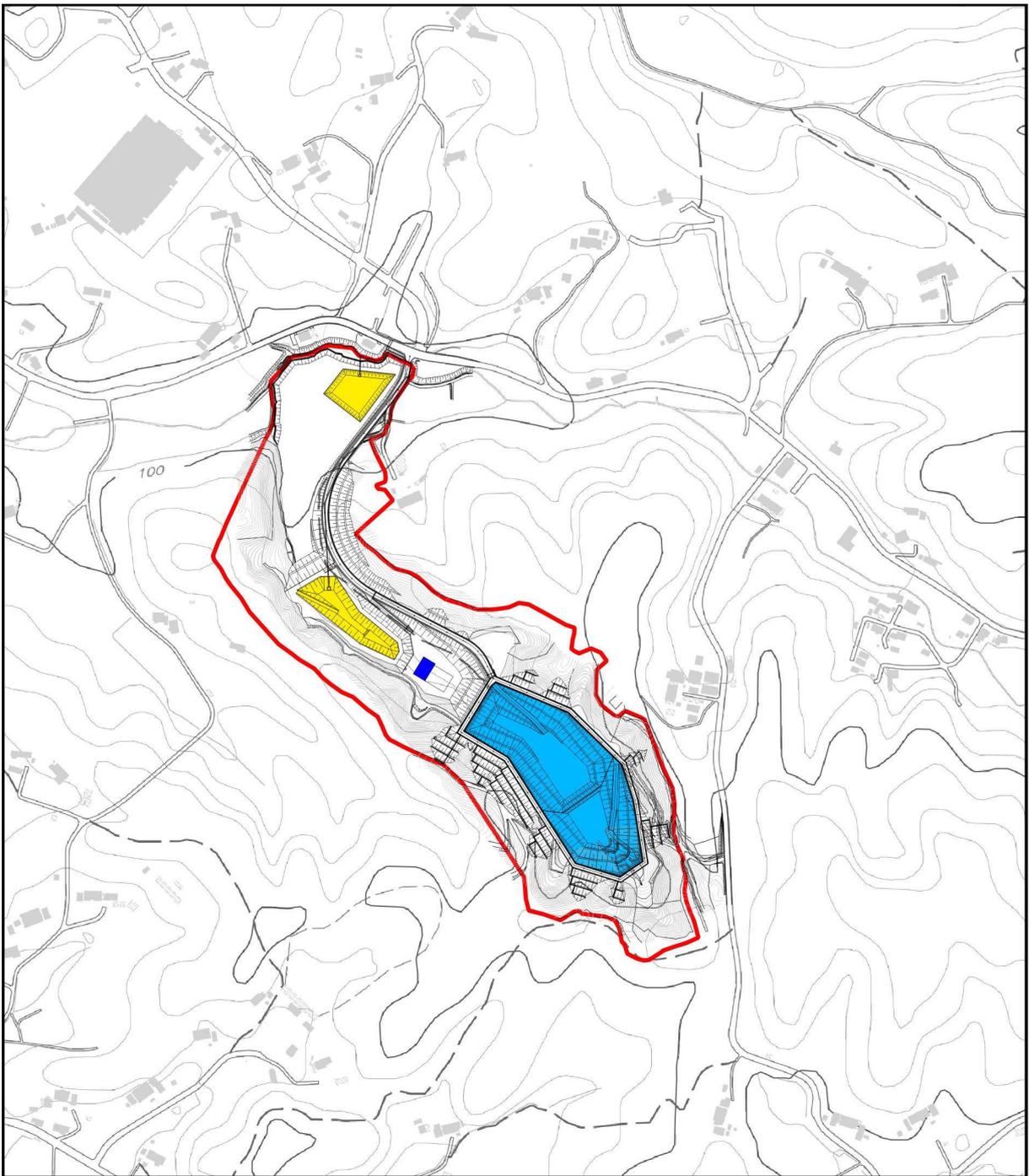
1.4 事業の種類

種類：一般廃棄物最終処分場

構造形式：オープン型

1.5 施設の配置

新最終処分場の配置図は図 1-1 のとおりである。



凡例

- 対象事業実施区域
- 浸出水処理施設
- 防災調整池
- 埋立地



1:7,000

0 100 200 m



背景図) 「地理院タイル (淡色地図)」 (<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>)

図 1-1 施設配置図

1.6 施設において処理する廃棄物の種類

新最終処分場において処理する廃棄物の種類は、表 1-1 に示すとおりである。

表 1-1 施設において処理する廃棄物の種類

埋立対象物	内容
一般廃棄物	焼却残渣、不燃残渣及び不燃物

1.7 施設の処理能力

新最終処分場の処理能力は、表 1-2 に示すとおりである。

表 1-2 施設の処理能力

対象施設		処理能力
一般廃棄物 最終処分場	埋立地	処分場形式：オープン型最終処分場
		埋立構造：準好気性埋立構造
埋立方式：セル方式及びサンドイッチ方式		
遮水構造：二重遮水シート、保護マット、中間保護層による多重遮水構造		
埋立面積：約 1.96ha		
埋立容量：126,800m ³ 廃棄物：95,100m ³ 第1期 60,460m ³ （予定） 第2期 34,640m ³ （予定） 覆土量：31,700m ³		
	浸出水処理施設	放流先：北ノ沢川
		処理能力：135m ³ /日
		放流水質：
		pH 6.5～8.5
		BOD 10mg/L 以下
		COD 10mg/L 以下
		SS 10mg/L 以下
		大腸菌群数 3,000 個/cm ³ 以下
		ダイオキシン類 10pg-TEQ/L 以下
		その他重金属類 排水基準以下
Ca ²⁺ 100mg/L（目標値）		
		処理方式：アルカリ凝集処理＋生物処理＋凝集処理＋砂ろ過処理＋活性炭吸着処理＋消毒処理

1.8 施設の稼働計画

1.8.1 廃棄物搬入時間

新最終処分場の廃棄物搬入時間は、表 1-3 に示すとおりである。

表 1-3 廃棄物搬入時間

対象施設	搬入曜日	搬入時間
一般廃棄物最終処分場	月曜日～金曜日	9時～12時、13時～17時

※国民の祝日（振替休日を含む）、年末年始（12月29日～1月3日）を除く。

1.8.2 施設稼働時間帯

新最終処分場の稼働時間帯は、表 1-4 に示すとおりである。

表 1-4 施設の稼働時間

対象施設	稼働時間	
一般廃棄物最終処分場	埋立地	9時～12時、13時～17時
	浸出水処理施設	24時間

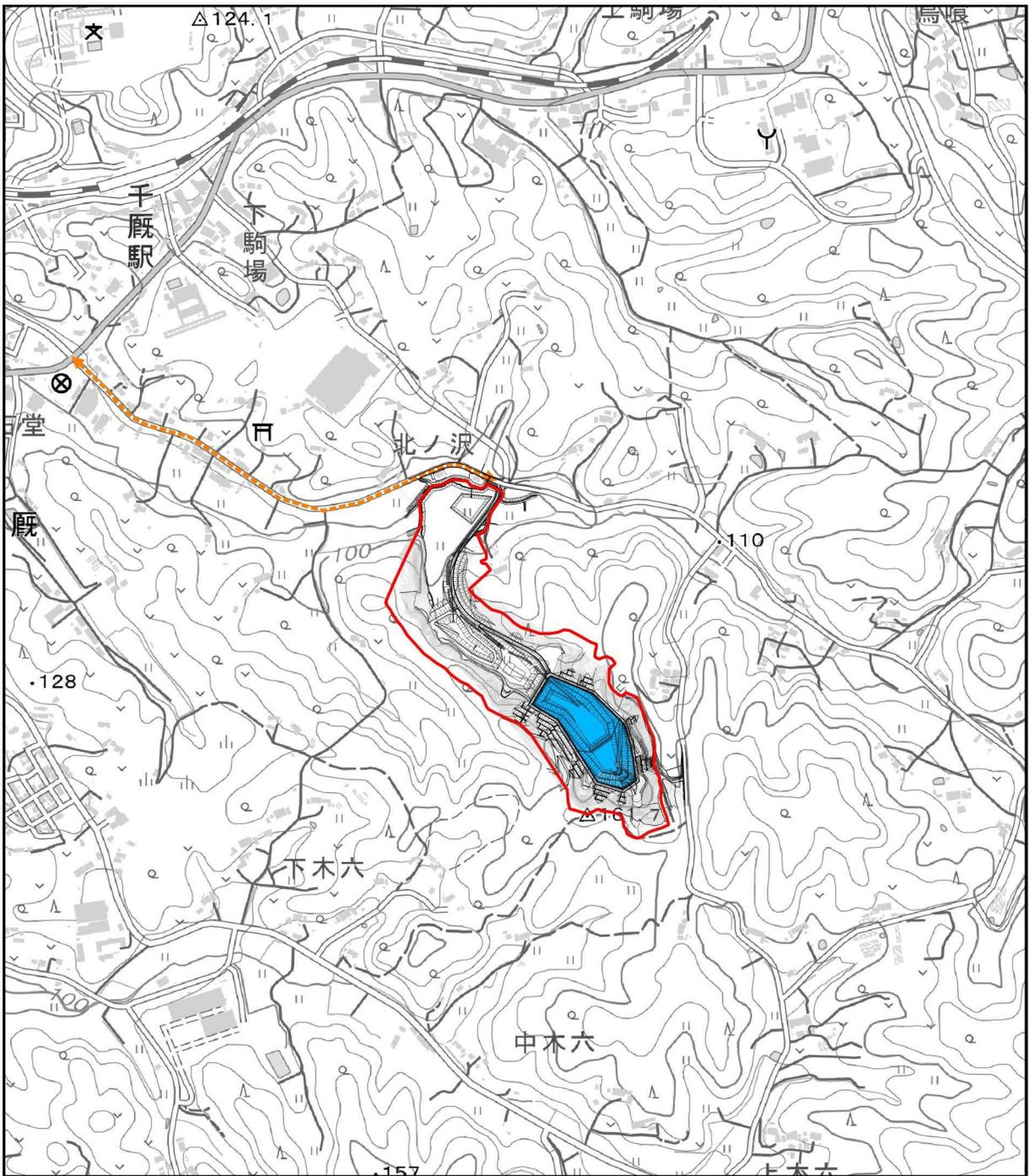
1.8.3 廃棄物運搬車両の台数

新最終処分場への廃棄物運搬車両台数の見込みは、大型車両 5 台/日程度である。

1.8.4 廃棄物の運搬ルート

廃棄物の主な運搬ルートは図 1-2 に示すとおりである。

国道 284 号から市道構井田鳥羽線を通り、新最終処分場に運搬する。

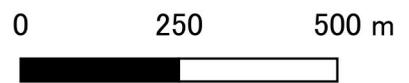


凡例

- 対象事業実施区域
- 埋立地
- 運搬ルート



1:12,000



背景図) 「地理院タイル (淡色地図)」 (<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>)

図 1-2 廃棄物の運搬ルート

1.9 公害防止対策

施設の設置にあたり、周辺地域の生活環境の保全に配慮し、表 1-5 に示す公害防止対策を講じる。

表 1-5 公害防止対策の内容

環境要素	項目	公害防止対策の内容
大気環境	大気質	<ul style="list-style-type: none">・ 廃棄物運搬車両の出口でのタイヤ洗浄・ 排ガス対策型機械の使用・ 廃棄物運搬車両の点検・整備・ 廃棄物運搬車両の適正な走行速度の指導・ 埋立地周囲にネットフェンスを設置・ 日常の管理作業で飛散物を取り除く
	騒音	<ul style="list-style-type: none">・ 低騒音型重機の使用・ 廃棄物運搬車両の点検・整備・ 廃棄物運搬車両の適正な走行速度の指導・ ブロア等の機械室は防音材による対策を施す
	振動	<ul style="list-style-type: none">・ 低振動型重機の使用・ 廃棄物運搬車両の点検・整備・ 廃棄物運搬車両の適正な走行速度の指導
	臭気	<ul style="list-style-type: none">・ 準好気性埋立構造の維持による悪臭発生抑制・ 廃棄物運搬車両の出口でのタイヤ洗浄・ 即日覆土の実施
水環境	水質	<ul style="list-style-type: none">・ 浸出水処理施設の適正な運転管理・ 定期的な水質検査の実施
	地下水	<ul style="list-style-type: none">・ 漏水検知システムの導入